

科目名	文化史概説 I	
担当者	谷口 明夫 / TANIGUCHI, Akio	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	中国の文化事象のうち、記録とその保存の歴史を取り上げ、図書の形態、蔵書の形式、図書分類法と蔵書目録、図書の収集と散逸の歴史を学びます。また、世界最古の図書目録『漢書芸文志』の編纂経緯を知った後、その内容を概観します。
	到達目標	(1) 記録の素材の変遷とその作り方・使い方を説明できる。 (2) 各時代の蔵書の場所と管理の状況を説明できる。 (3) 図書分類法がどのように変遷してきたか、説明できる。 (4) 劉向の図書整理事業の歴史的意義を説明できる。
授業計画	(1) 記録の素材：殷・周代の甲骨と青銅器 (2) 同上：竹簡と木トク及びその使い方 (3) 同上：紙 蔡倫の製法 和紙の特性 (4) 印刷術と図書の形態：簡冊・卷子本・胡蝶装・包背装・線装本 (5) 同上：金簡の木活字印刷法など (6) 図書の収蔵整理と分類の歴史 1、殷・周代の蔵書所 (7) 同上 2、秦・漢代の蔵書と書厄：焚書坑儒と項羽の暴挙 (8) 同上 3、劉向父子の図書整理事業：『別録』と『七略』の編纂 (9) 同上 4、班固と『漢書芸文志』 (10) 『漢書芸文志』の概略：総序、類序、収録されている図書の内容 (11) 漢代以後の蔵書と分類法の変遷：魏晉南北朝期の蔵書と書厄 (12) 同上 隋の煬帝の蔵書と唐代の蔵書：『隋書経籍志』その他 (13) 『日本国見在書目録』とは？ (14) 宋代以後の蔵書と目録 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおく。 ・意味のわからない用語を辞書等で調べておく。
	事後学習	・関心を持ったことについて調査して理解を深める。
使用教材・参考文献	【教】教科書は使用しない。適宜プリントを配布する。 【参】倉石武四郎『目録学』 汲古書院 1979年	
成績評価方法と基準	授業中の小テスト：60点 レポート：40点 欠席1回につき3点減点。 ただし、出席率が全授業回数の3分の2に達しない場合には、失格となります。	
備考		